



5
2021

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700(代表)
TEL (06) 6946-3223(直通)
FAX (06) 6946-3224(直通)
E-mail: jho@osaka.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。〈無料〉
※ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版(点字本)」
時報 ☎06-6946-3223(直通)
[F]06-6946-3224(直通)
「音訳(テープ・デジ)」
山口さん ☎0798-34-4228

- ☆ 司牧者から若者たちにこの一冊(2面)
- ☆ ラジオ「信仰の時間」エリツク・B・デ・グスマン神父(3面)
- ☆ 2020年度教区現勢一覧(4面)
- ☆ カトリック小学校入学案内(5面)
- ☆ イエスにならう生き方を求めて(6面)
- ☆ ユスト高山右近の生涯と信仰(7面)
- ☆ 「生きる」―難民移住者

『時報』原稿・資料等の締切は
前々月末です。

SACRUM CHRISMA
OLEUM SANCTUM
OLEUM INFIRMORUM



大阪カトリック教区召命の日

キリストという目標に向かって

毎年春分の日に祝われる「教区召命の日」。3月20日(土)、大阪カテドラル聖マリア大聖堂の小聖堂で、非公開で執り行われた召命祈願ミサと恒例の「召命のあかし」がライブ中継された。

前田万葉大司教はこの日のミサで「苗床の大阪となれセミナリオ」と詠み、安土セミナリオにおける活動に尽力した福者ユスト高山右近に倣い、大阪教区も召命促進と司祭養成に力を注いでいきたいと語った。
また、誰しも完全な者ではないが、大事なことはキリストという目標に向かってひたすら走ることであり、キリストがすべてと思えるまで根気強く走り続けることだと、召命について考えている若い人たちに励ましの言葉を贈った。
当日発表した4人のあかしの要約を紹介したい。

丹生信雪神学生 哲学科2年

神父という存在に憧れを抱き始めたのは、受洗した二十歳の頃。当時、神父には「正義の味方」といったイメージがあったが、それは今も根本的には変わっていない。受洗の時に世話になった司祭に20代後半で再会。「決断は遅らせてはならない。一歩踏み出しましょう」という言葉で司祭召命への道を歩み出した。弱い立場にいる人びとに寄り添い、その一人ひとりが神から与えられた命に胸をはって生きていく自信と勇氣、力をもって生きていけるよう、キリストの受難と復活を宣傳伝えていく司祭になりたいと思っています。

田仲仁さん(志願生)

生まれながら一年近く、自分が難病で入院していたと、大きくなってから両親に聞かされた。我が子の回復のために両親が毎日祈ったことを聞き、両親に恩返しをしたい、神の手伝いをしたいと思った。そのうちに神父になりたいという思いが芽生えた。多くの司祭や司教と出会い、その思いは強くなっていった。目指す司祭像は誰にでも信頼され「この神父の説教を聞けてよかった! お話しいい!」と皆が教会に行きやすい環境を作れる神父だ。

エルウィン・サルミエン トさん

母国フィリピンでは皆でロザリオを祈ったりする家庭で育った。小学校から大学まですべてカトリック校で学んだ。大学二年時、神の呼びかけを感じ、その望みを親しい司祭と両親に打ち明けたが、家計を助ける

Srテレサ・ファム・ティ・テウイ・キョウ(聖母奉献修道士・堺ブロック協力)

中学三年時、ある司祭に「将来、シスターになりたい?」と聞かれた。冗談だと思ってその時は聞き流したが、高校を卒業する頃、少しずつ神に引く張られていくのを感じた。奉獻生活の道を進んだのは自分の内



「召命のあかし」を行った4人の青年たちと前田大司教。左から、エルウィンさん、Srキョウ、田仲さん、丹生神学生

聖香油ミサ

司祭叙階プラチナ祝・ダイヤモンド祝・金祝のお祝い

3月31日の聖水曜日、大阪カテドラルで聖香油ミサがささげられた。昨年はコロナ禍措置によって、式は5月の復活節に移動。参加も教区の役職に就く数名の司祭だけに限定された。今年もまだ例年どおりとはいかなかったが、集まった70人ほどの司祭で司祭職の約束の更新と香油の祝別を行った。

毎年のこのミサをとおして司祭は叙階時の初心を再確認し、司教と一致しながら神との約束を全うする決意を新たにす。前田大司教は「秘跡に対する信仰」と互いに謙虚に「仕え合う姿勢」は、必ず多くの司祭召命と受洗者の誕生につながるだろうと語り、その恵みを求めるよう呼びかけた。

秘跡をとおして神と神の民に仕える司祭。この日、祝福・祝別された3つの油のしるしを受ける者が、その恵みを十分に生きることができるよう司祭団は祈った。ミサ後、司祭叙階プラチナ(70周年)・ダイヤモンド(60周年)・金祝(50周年)を迎えた司祭9人の名前が読み上げられ、祝辞とともにささやかな贈り物が渡された。

大阪教区の司教と司祭のための祈りを続けていきたい。

当日配信された動画



当日配信された動画



手をのべて香油を祝別する前田大司教と司祭団